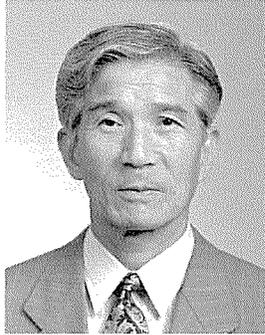


著作目録（齋藤隆）

著者	東北大学史料館
号	536
発行年	1994-03
URL	http://hdl.handle.net/10097/00065353

斎藤 隆教授著作目録

平成 6 年 3 月
東北大学記念資料室
(著作目録第 536 号)



齋藤 隆教授略歴

生年月日 昭和5年7月20日

本籍地 宮城県

学 歴

昭和28年3月 東北大学農学部農学科卒業
昭和40年2月 農学博士（東北大学）

職 歴

昭和29年6月 東北大学農学部助手
昭和43年12月 東北大学農学部助教授
昭和44年4月 農学科園芸学講座担任
昭和46年4月 山形大学農学部助教授
昭和51年4月 山形大学農学部教授
昭和58年4月 山形大学農学部附属農場長
昭和63年5月 東北大学農学部教授
園芸学科園芸学講座（平成4年4月改組により生物生産科学科園芸学講座）担任
平成6年3月 停年退職

受 賞

昭和39年4月 日本農学賞受賞（日本農学会）
昭和39年4月 読売農学賞受賞（読売新聞社）
平成5年4月 園芸学会賞功績賞受賞（園芸学会）

著 作 目 録

著 書

- (1) 「野菜の発育生理と栽培技術」(杉山直儀編).
斎藤 隆 (分担執筆). 誠文堂新光社. 1967.
- (2) 「園芸学全編」(園芸学会編).
斎藤 隆 (分担執筆). 養賢堂. 1973.
- (3) 「植物調整物質の園芸的利用」
斎藤 隆, 他 (共著). 誠文堂新光社. 1973.
- (4) 「農業技術体系野菜編 2. トマト」(農山漁村文化協会編).
斎藤 隆 (分担執筆). 農山漁村文化協会. 1973.
- (5) 「農業技術体系野菜編 1. キュウリ」(農山漁村文化協会編).
斎藤 隆 (分担執筆). 農山漁村文化協会. 1974.
- (6) 「農業技術体系野菜編 5. ナス・ピーマン・シシトウ・カボチャ」(農山漁村文化協会編).
斎藤 隆 (分担執筆). 農山漁村文化協会. 1974.
- (7) 「ハウストマトの長期栽培」(荻原佐太郎編).
斎藤 隆 (分担執筆). 誠文堂新光社. 1974.
- (8) 「蔬菜園芸」
斎藤 隆, 他 (共著). 文永堂出版. 1980.
- (9) 「番茄生理基礎」
斎藤 隆・片岡節男著. 上海科学技術出版社. 1981.
- (10) 「蔬菜園芸学—果菜編」
斎藤 隆著. 農山漁村文化協会. 1982.
- (11) 「蔬菜園芸学—マメ類・根菜・葉菜編」
斎藤 隆著. 農山漁村文化協会. 1983.
- (12) 「庄内農業への提言」(地域経済セミナー編).
斎藤 隆 (分担執筆). 東北出版企画. 1984.
- (13) 「農学大事典」(野口弥吉・川田信一郎監修).
斎藤 隆 (分担執筆). 養賢堂. 1987.
- (14) 「農業技術体系土壌施肥編 2. 作物の栄養と生育」(農山漁村文化協会編).
斎藤 隆 (分担執筆). 農山漁村文化協会. 1987.
- (15) 「農業技術体系土壌施肥編 3. 土壌の性質と活用」(農山漁村文化協会編).
斎藤 隆 (分担執筆). 農山漁村文化協会. 1987.

- (16) 「園芸事典」(松本正雄, 他編).
齋藤 隆 (分担執筆). 朝倉書店. 1989.
- (17) 「園芸植物大事典」(塚本洋太郎総監修).
齋藤 隆 (分担執筆). 小学館. 1990.
- (18) 「蔬菜園芸の事典」
齋藤 隆著. 朝倉書店. 1991.
- (19) 「園芸学概論」
齋藤 隆, 他 (共著). 文永堂出版. 1992.
- (20) 「新蔬菜園芸学」
齋藤 隆, 他 (共著). 朝倉書店. 1993.
- (21) 「東北の園芸資源 — その特徴と新技術」(園芸学会東北支部編).
齋藤 隆 (出版委員長). 園芸学会東北支部. 1993.
- (22) 「Horticulture in Japan」(Ed. by Jap. Soc. Hort. Sci.).
Saito, T. Asakura Publishing Co., Ltd. 1994.
- (23) 「新版蔬菜園芸」
齋藤 隆編著. 文永堂出版. 1994.

論 文

I. ウリ類の花芽形成及び花の性の分化に関する研究

- (1) 伊東秀夫・加藤 徹・橋本恵次・齋藤 隆. キュウリの雌花・雄花・両性花の分化を支配する条件の研究 (第2報) キュウリの花の性の決定ならびに転化に関する解剖学的研究. 園芸学会雑誌. 23 (2) : 65-70. 1954.
- (2) 伊東秀夫・齋藤 隆. キュウリの雌花・雄花・両性花の分化を支配する条件の研究 (第3報) 生育ならびに花の性決定に対する生長物質の作用 (1). 園芸学会雑誌. 25 (2) : 101-110. 1956.
- (3) 伊東秀夫・齋藤 隆. キュウリの雌花・雄花・両性花の分化を支配する条件の研究 (第4報) 生育ならびに花の性決定に対する生長物質の作用 (2). 園芸学会雑誌. 25 (3) : 141-151. 1956.
- (4) 伊東秀夫・齋藤 隆. キュウリの雌花・雄花・両性花の分化を支配する条件の研究 (第5報) 摘芯および生長調整物質の添加が雄花叢に及ぼす影響の研究. 園芸学会雑誌. 25 (4) : 213-220. 1957.
- (5) 伊東秀夫・齋藤 隆. キュウリの雌花・雄花・両性花の分化を支配する条件の研究 (第6報) 苗の生育時期別に見た日長と夜温の影響. 園芸学会雑誌. 26 (1) : 1-8. 1957.

- (6) 伊東秀夫・斎藤 隆. キュウリの雌花・雄花・両性花の分化を支配する条件の研究(第7報)育苗期間中の短期間の長日・高夜温処理が花の性に及ぼす影響. 園芸学会雑誌. 26(3):149-153. 1957.
- (7) 伊東秀夫・斎藤 隆. キュウリの雌花・雄花・両性花の分化を支配する条件の研究(第8報)育苗期間中の短期間の長日・高夜温処理とホルモン剤撒布の組み合わせが花の性に及ぼす影響. 園芸学会雑誌. 26(4):209-214. 1957.
- (8) 伊東秀夫・斎藤 隆. キュウリの雌花・雄花・両性花の分化を支配する条件の研究(第9報)育苗期の日長・夜温と窒素施用量および灌水量の影響に関する研究. 園芸学会雑誌. 27(1):11-20. 1958.
- (9) 斎藤 隆. キュウリの雌花・雄花・両性花の分化を支配する条件の研究(第10報)暗期の影響の研究. 園芸学会雑誌. 30(1):1-8. 1961.
- (10) 斎藤 隆・伊東秀夫. キュウリの雌花・雄花・両性花の分化を支配する条件の研究(第11報)葉の役割について. 園芸学会雑誌. 30(2):137-146. 1961.
- (11) H. Ito and T. Saito. Factors responsible for the sex expression of the cucumber plant. XII. Physiological factors associated with the sex expression of flowers. *Tohoku J. Agr. Res.*, 11(4):287-308. 1960.
- (12) 斎藤 隆・伊東秀夫. キュウリの雌花・雄花・両性花の分化を支配する条件の研究(第13報)花の性の分化に関する生理学的研究, とくに gibberellin に対する反応を通しての研究. 園芸学会雑誌. 32(4):278-290. 1963.
- (13) T. Saito and H. Ito. Factors responsible for the sex expression of the cucumber plant. XIV. Auxin and gibberellin content in the stem apex and the sex pattern of flowers. *Tohoku J. Agr. Res.*, 14(4):227-239. 1964.
- (14) H. Takahashi, H. Suge and T. Saito. Sex expression as affected by N⁶-benzylaminopurine in staminate inflorescence of *Luffa cylindrica*. *Plant & Cell Physiol.*, 21(4):525-536. 1980.
- (15) H. Takahashi, T. Saito and H. Suge. Intergeneric translocation of floral stimulus across graft in monoecious cucurbitaceae with special reference to the sex expression of flowers. *Plant & Cell Physiol.*, 23(1):1-9. 1982.
- (16) H. Takahashi, T. Saito and H. Suge. Separation of the effects of photoperiod and hormones on sex expression in cucumber. *Plant & Cell Physiol.*, 24(2):147-154. 1983.
- (17) 高橋秀幸・斎藤 隆. ウリ類の花の性表現における日長反応—*Luffa* 属及び *Lagenaria* 属植物について. 園芸学会雑誌. 55(3):303-311. 1986.
- (18) 斎藤 隆・高橋秀幸. キュウリの花の性表現におけるエチレンの作用と葉の役割. 園芸学会雑誌. 55(4):445-454. 1987.

- (19) 斎藤 隆・高橋秀幸. キュウリの側枝基部節における花の性表現：頂部優勢の影響. 園芸学会雑誌. 56 (1) : 51-59. 1987.
- (20) 斎藤 隆・高橋秀幸・菅 洋. キュウリの花の性発現における品種間差異の生理的解析. 山形大学紀要 (農学). 10 (3) : 621-636. 1988.
- (21) K. Jutamane, T. Saito, K. Kanahama, K. Takeno and S. Subhadrabandhu. Sex expression of staminate cluster as affected by pinching the main shoot, defoliation and N⁶-benzylaminopurine in mononecious cucumber. Kasetart J. (Nat. Sci.), 27(3):374-343. 1993.

II. トマトの花芽形成及び開花・結実に関する研究

- (1) 斎藤 隆・伊東秀夫. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究 (第1報) 育苗期の温度が生育ならびに開花・結実に及ぼす影響. 園芸学会雑誌. 31 (4) : 303-314. 1962.
- (2) 斎藤 隆・畑山富男・伊東秀夫. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究 (第2報) 育苗期の日長と光の強さが生育ならびに開花・結実に及ぼす影響. 園芸学会雑誌. 32 (1) : 49-60. 1963.
- (3) 斎藤 隆・畑山富男・伊東秀夫. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究 (第3報) 育苗期の窒素・リン酸・加里の施用量が生育ならびに花芽形成に及ぼす影響. 園芸学会雑誌. 32 (2) : 131-142. 1963.
- (4) 斎藤 隆・今野義孝・伊東秀夫. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究 (第4報) 育苗期の床土の肥瘠, 灌水量および株間が生育ならびに開花・結実に及ぼす影響. 園芸学会雑誌. 32 (3) : 186-196. 1963.
- (5) 斎藤 隆・伊東秀夫. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究 (第5報) 生育ならびに花芽形成に対する子葉, 未熟葉および成熟葉の役割. 園芸学会雑誌. 34 (4) : 321-333. 1965.
- (6) 斎藤 隆・伊東秀夫. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究 (第6報) 生育ならびに花芽形成に及ぼす植物生長調整物質の影響. 園芸学会雑誌. 35 (3) : 247-259. 1966.
- (7) 斎藤 隆・伊東秀夫. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究 (第7報) 生育ならびに花芽形成に対する核酸, 核酸構成物質および核酸代謝阻害物質の影響. 園芸学会雑誌. 35 (4) : 271-278. 1966.
- (8) 斎藤 隆・伊東秀夫. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究 (第8報) 花芽形成に関する生理学的研究. 園芸学会雑誌. 36 (1) : 79-90. 1967.
- (9) 斎藤 隆・伊東秀夫. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究 (第9報) 花の形態, 機能および落花に及ぼす幼苗期の環境条件の影響 (1) 夜温, 光の強さおよび床土の肥沃土の影響. 園芸学会雑誌. 36 (2) : 195-205. 1967.

- (10) 斎藤 隆・伊東秀夫. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究(第10報)花の形態, 機能および落花に及ぼす幼苗期の環境条件の影響(2) 灌水量, 摘葉および gibberellin 施与の影響. 園芸学会雑誌. 36 (3) : 281-289. 1967.
- (11) 斎藤 隆・伊東秀夫. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究(第11報)花の発育ならびに形態に及ぼす温度の影響. 園芸学会雑誌. 40 (2) : 128-138. 1971.
- (12) 斎藤 隆・伊東秀夫. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究(第12報)花の発育ならびに形態に及ぼす苗の栄養と低温の相互作用の影響. 園芸学会雑誌. 40 (4) : 354-358. 1971.
- (13) 斎藤 隆・伊東秀夫. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究(第13報)花の発育ならびに形態に及ぼす光の強さと床土の肥沃度の影響. 園芸学会雑誌. 41 (2) : 179-184. 1972.
- (14) 斎藤 隆. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究(第14報)花の発育ならびに形態に及ぼす窒素・リン酸・カリの施用量の影響. 山形大学紀要(農学). 7 (1) : 239-252. 1972.
- (15) 斎藤 隆・伊東秀夫. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究(第15報)花の発育ならびに形態に対する葉の役割. 園芸学会雑誌. 42 (4) : 310-316. 1974.
- (16) 斎藤 隆. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究(第17報)栄養生長と花の発育及び形態との関係. 山形大学紀要(農学). 10 (2) : 367-379. 1987.
- (17) 斎藤 隆. トマトの生育ならびに開花・結実に関する研究(第21報)上位花房の開花・結実に関する研究. 山形大学紀要(農学). 10 (1) : 121-152. 1986.
- (18) 金浜耕基・斎藤 隆. トマトの花序型に関する研究. 園芸学会雑誌. 57 (3) : 426-432. 1988.
- (19) 金浜耕基・斎藤 隆・曲 英華. ナス科野菜・花卉における器官配列の左右性と花序の発達に関する研究. 園芸学会雑誌. 57 (4) : 642-647. 1989.
- (20) 金浜耕基・曲 英華・高樹英明・斎藤 隆. トマトのダブル花房の形成に及ぼす栽培条件と植物生長調整物質の影響. 山形大学紀要(農学). 10 (4) : 911-915. 1989.
- (21) 金浜耕基・斎藤 隆・曲 英華. トマトとトウガラシの果実における花葉と維管束の配列. 園芸学会雑誌. 58 (4) : 945-950. 1990.

Ⅲ. ナスの花芽形成及び開花・結実に関する研究

- (1) 斎藤 隆. ナスの開花・結実に関する研究(第1報)花芽形成過程. 農業および園芸. 46 (12) : 1749-1750. 1971.

- (2) 斎藤 隆. ナスの開花・結実に関する研究(第2報) 苗の生育と花芽形成との関係. 農業および園芸. 48(3):483-485. 1973.
- (3) 斎藤 隆. ナスの開花・結実に関する研究(第3報) 苗の生育ならびに花芽形成に対する温度の影響. 生物環境調節. 13(1):15-22. 1975.
- (4) 斎藤 隆. ナスの開花・結実に関する研究(第4報) 苗の生育ならびに花芽形成に対する日長と光の強さの影響. 生物環境調節. 13(2):141-150. 1975.
- (5) 斎藤 隆. ナスの開花・結実に関する研究(第5報) 苗の生育ならびに花芽形成に対する窒素・リン酸・加里の施用量の影響. 山形農林学会報. 31:18-21. 1974.
- (6) 斎藤 隆. ナスの開花・結実に関する研究(第6報) 苗の生育ならびに花芽形成に対する植物生長調整物質の影響. 山形農林学会報. 32:54-70. 1975.
- (7) 斎藤 隆. ナスの開花・結実に関する研究(第7報) 苗の生育ならびに花芽形成に対する葉の役割. 山形大学紀要(農学). 6(3):539-550. 1972.
- (8) 斎藤 隆・伊東秀夫. ナスの開花・結実に関する研究(第8報) 花の发育, 形態および落花に及ぼす幼苗期の環境条件の影響. 園芸学会雑誌. 42(2):155-162. 1973.

IV. 葉・根菜類の花芽形成に関する研究

- (1) H. Ito and T. Saito. Time and temperature factors for the flower formation in cabbage. Tohoku J. Agr. Res., 12(4):297-316. 1961.
- (2) H. Ito, T. Saito and T. Hatayama. Time and temperature factors for the flower formation in cabbage. II. The site of vernalization and the nature of vernalization sensitivity. Tohoku J. Agr. Res., 17(1):1-15. 1966.
- (3) 宍戸良洋・斎藤 隆. タマネギの花芽形成に関する研究(第1報) 低温による花芽形成に対する温度段階, 日長および光の強さの影響. 園芸学会雑誌. 44(2):122-130. 1975.
- (4) 宍戸良洋・斎藤 隆. タマネギの花芽形成に関する研究(第2報) 花芽形成における低温感応に対する苗の性状の影響. 園芸学会雑誌. 45(2):160-167. 1976.
- (5) 宍戸良洋・斎藤 隆. タマネギの花芽形成に関する研究(第3報) 花芽形成における低温感応に対する球の性状の影響. 園芸学会雑誌. 46(3):310-316. 1977.

- (6) 宍戸良洋・斎藤 隆. タマネギの低温感応による花芽形成に対する植物生長調整物質の影響. 園芸学会雑誌. 53 (1) : 45-51. 1984.
- (7) H. Takahashi, M. Kimura, H. Suge and T. Saito. Interactions between vernalization and photoperiodic effects on the flowering of turnip plants and their varietal differences. J. Japan. Soc. Hort. Sci. 63(1): - . 1994 (in press).

V. キュウリの果実の発育及び曲がり果に関する研究

- (1) 斎藤 隆. 低温・弱光下におけるハウス野菜の生理障害防除に関する研究. I. キュウリの子房の発育ならびに形態に対する環境条件の影響. 省エネルギー下における施設野菜栽培に関する研究. 11-14. 1977. (昭和51年度科学研究費補助金(試験研究1)試験成績報告書).
- (2) 斎藤 隆. 低温・弱光下におけるハウス野菜の生理障害防除に関する研究. II. キュウリのハウス栽培における果実の発育・形態について. 省エネルギー下における施設野菜栽培に関する研究. 14-21. 1977. (昭和51年度科学研究費補助金(試験研究1)試験成績報告書).
- (3) 金浜耕基・斎藤 隆. キュウリの曲がり果発生に及ぼす栽植密度と遮光の影響. 園芸学会雑誌. 53 (3) : 331-337. 1984.
- (4) 金浜耕基・斎藤 隆. キュウリの曲がり果発生に及ぼす葉数, 着果数及び遮光の影響. 園芸学会雑誌. 54 (2) : 216-221. 1985.
- (5) 金浜耕基・斎藤 隆. キュウリの子房と果実における曲がりの発生と回復. 園芸学会雑誌. 54 (3) : 357-363. 1985.
- (6) 金浜耕基・斎藤 隆. ウリ科野菜の左右性. 山形農林学会報. 42 : 7-12. 1985.
- (7) 金浜耕基・斎藤 隆. キュウリの主茎における維管束の配列. 園芸学会雑誌. 55 (2) : 181-186. 1986.
- (8) 金浜耕基・斎藤 隆. キュウリにおける器官配列の左右性と子房の曲がる方向との関係. 園芸学会雑誌. 55 (3) : 290-295. 1986.
- (9) 金浜耕基・斎藤 隆. メロン, キュウリ, トカドヘチマの果実における維管束と心皮の配列. 園芸学会雑誌. 55 (4) : 476-483. 1987.
- (10) 金浜耕基・斎藤 隆. キュウリの主茎と果実における ^{14}C -光合成産物の転流経路. 園芸学会雑誌. 57 (2) : 215-221. 1988.
- (11) 金浜耕基・斎藤 隆. キュウリの曲がり果における炭水化物の分布と ^{14}C -光合成産物の取り込み. 園芸学会雑誌. 57 (3) : 448-453. 1989.

- (12) 金浜耕基・斎藤 隆. キュウリ果実の曲がりの方向と果実内の¹⁴C-光合成産物転流経路に及ぼす葉の着生位置の影響. 園芸学会雑誌. 58 (1) : 167-171. 1989.

VI. 果菜類の花の発育ならびに形態と果実の発育ならびに品質との関係に関する研究

- (1) 斎藤 隆. トマトの子房の子室の分化に関与する生理的要因. 昭和58・59年度科学研究費補助金(一般研究B)研究成果報告書. 1-9. 1985.
- (2) 斎藤 隆. ナスの花の形態と結実ならびに果実の発育との関係. 昭和58・59年度科学研究費補助金(一般研究B)研究成果報告書. 11-19. 1985.
- (3) 斎藤 隆. キュウリの雌花の子房の発育ならびに形態と収穫果の形態との関係. 昭和58・59年度科学研究費補助金(一般研究B)研究成果報告書. 21-24. 1985.
- (4) 斎藤 隆. イチゴの花の発育ならびに形態に対する環境条件の影響. 昭和58・59年度科学研究費補助金(一般研究B)研究成果報告書. 25-33. 1985.
- (5) 斎藤 隆. イチゴの花の発育ならびに形態と果実の発育ならびに形態との関係. 昭和58・59年度科学研究費補助金(一般研究B)研究成果報告書. 35-39. 1985.

VII. その他

- (1) 伊東秀夫・斎藤 隆. 果樹・蔬菜に対する生長調制物質利用の研究1. キュウリの雌花着生促進に対するホルモン剤の利用試験. 農業及園芸. 29 (3) : 429-431. 1954.
- (2) 伊東秀夫・斎藤 隆. 果樹・蔬菜に対する生長調制物質利用の研究(第2報) タマナの花芽形成並びにとう立ち防止に利用する試験. 農業及園芸. 31 (5) : 721-722. 1956.
- (3) H. Ito and T. Saito. Studies on the flower formation in the strawberry plant. I. Effect of temperature and photoperiod on the flower formation. Tohoku J. Agr. Res., 13(3):191-203. 1962.
- (4) K. Krisanapook, Y. Motomura, T. Saito, R. Ogata and S. Subhadrabandhu. The effects of paclobutrazol, calcium and hydrogen cyanamide on growth cessation and bud burst of apple grown under warm glasshouse conditions. Kasetsart J.(Nat. Sci.), 24(2):218-223. 1990.
- (5) H. Yamaguchi, K. Ichihara, K. Takeno, Y. Hori and T. Saito. Diversities in morphological characteristics and seed germination behavior in fruits of *Salsola komarovii* Ijin. Bot. Mag. Tokyo., 103:177-190. 1990.

- (6) 斎藤 隆・高樹英明. 東北地方における山菜資源の保護・増殖と活用に関する研究. 昭和63・平成1・2年度科学研究費補助金(試験研究2)研究成果報告書. 1-74. 1990.

総説・解説

- (1) 伊東秀夫・斎藤 隆. キュウリの花の性の分化. 植物生理. 4 (3) : 141-152. 1964.
- (2) 斎藤 隆. トマトの空洞果・乱形果の発生要因とその対策 (1~4). 五城農友. 253 : 60-62, 254 : 60-62, 255 : 59-61, 256 : 59-62. 1968.
- (3) 斎藤 隆. トマトの花芽形成と環境条件. 生物環境調節. 7 (1) : 1-11. 1969.
- (4) 斎藤 隆. 中性植物トマトの花成生理. 植物の化学調節. 5 (1) : 27-40. 1970.
- (5) 斎藤 隆. イチゴの花芽形成. 農業および園芸. 45 (6) : 895-900. 1970.
- (6) 斎藤 隆. ウリ類の花の性の分化. 農業および園芸. 52 (11) : 1337-1341, 52 (12) : 1471-1474. 1977, 53 (4) : 510-514. 1978, 54 (5) : 621-626. 1979.
- (7) 斎藤 隆. 塊茎・塊根の形成, 肥大. 農業および園芸. 55 (1) : 19-23, (3) : 387-390, (4) : 499-504, (5) : 624-626. 1980.
- (8) 斎藤 隆. トマトの花芽分化と発育の生理 (1). 花芽の分化・発育過程. 農耕と園芸. 35 (10) : 245-247. 1980.
- (9) 斎藤 隆. トマトの花芽分化と発育の生理 (2). 花芽の分化・発育と環境条件. 農耕と園芸. 35 (11) : 245-247. 1980.
- (10) 斎藤 隆. トマトの花芽分化と発育の生理 (3). 花芽の分化・発育と生理的要因. 農耕と園芸. 35 (12) : 231-233. 1980.
- (11) 斎藤 隆. 山菜資源の保護, 増殖と管理栽培. 月山山菜そば協同組合活路開拓調査指導事業報告書(調査研究資料). 1-20. 1981.
- (12) 斎藤 隆. 野菜の生理・生態入門 (1) キュウリの花芽分化と発育. 山形の野菜と花. 10 : 50-54. 1984.
- (13) 斎藤 隆. 野菜の生理・生態入門 (2) キュウリの果実の発育と曲がり果の発生. 山形の野菜と花. 11 : 35-40. 1984.
- (14) 斎藤 隆. 野菜の生理・生態入門 (3) トマトの花芽分化と発育. 山形の野菜と花. 13 : 12-19. 1985.

- (15) 斎藤 隆. 野菜の生理・生態入門 (4) トマトの果実の発育と形態. 山形の野菜と花. 14 : 16-25. 1985.
- (16) 斎藤 隆. 野菜の生理・生態入門 (5) イチゴの花芽形成と休眠. 山形の野菜と花. 15 : 22-36. 1985.
- (17) 斎藤 隆. 野菜における花成制御. 野菜の作型開発における生育制御技術の現状と問題点 (農水省野菜・茶試編) : 67-82. 1988.
- (18) 斎藤 隆. わが国における野生植物の栽培化および新作物の導入に関わる諸問題. [1] 野生植物の作物化に関わる諸問題. 農業および園芸. 65 (3) : 343-351. 1990.
- (19) 斎藤 隆. カブの花芽形成に対する温度と日長の影響. 園芸新知識. 野菜号 147 : 15-19. 1991.
- (20) 斎藤 隆. 中山町長崎東部地区における複作物としての野菜・花卉等園芸作物の振興について. 山形県中山町における地区再編農業構造改善事業について. 32-49. 1985.
- (21) 斎藤 隆. 藤島南部地区における地域農業の複合化と特産作目の育成方策について. 山形県藤島町における農村地域農業構造改善事業について. 13-28. 1986.